

提出順	9	発言順	13	令和 5 年 8 月 25 日
				午前・午後 12 時 12 分受領

(2 枚中 No. 1)

令和 5 年 8 月 25 日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 5 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	10 代～20 代の将来世代と安曇野市をユタカにつなぐ		
<p>質問の要旨（具体的に記載してください）</p> <p>次の時代を担う将来世代をミレニアル世代、Z 世代、α 世代など様々にカテゴライズし、マーケティングなどの分野でその動向を捉えようとしている。しかし、これら将来世代に対して最も必要な働きかけの一つは、豊かな人間性を育み、自立した大人へと成長していくための場や機会をすることである。中でも次の時代のバトンを真っ先に受け取る 10 代から 20 代の世代が、成長期において豊かな社会体験をすること、仕事観・社会観・人生観に影響を受ける大人たちに出会うことは、彼らが大人になることに夢や希望を持つことにつながる。</p> <p>一方この 10 代 20 代は投票率が最も低く、政治離れが言われている世代でもある。我々政治に携わる大人側も子育て世帯、シニア世代への施策や働きかけは行うが、若い世代への関わり方が分からず、またこれら世代の具体的課題が明確でないためか、将来世代そのものへのアプローチは少ないように思える。将来世代が今この社会に何を求め、どのように生きようとしているのか。我々が次にバトンを渡すこれら 10 代 20 代の将来世代と安曇野市とをユタカにつなぐ提案を行う。</p>			
<p>1, 市長は将来世代についてどのような認識を持っているか（市長）</p> <p>2, 市の将来世代への広聴はあるのか</p> <p>① 飛耳長目等での対話や市長からの働きかけは（市長）</p> <p>② 審議会などへの将来世代の参加状況は（政策部長）</p> <p>③ 市と将来世代をつなぐ施策は（政策部長）</p> <p>④ 若者懇談会の開催を（市長）</p>			

提出順	9	発言順	13	令和5年8月25日
				午前・午後 12時12分受領

(2枚中No.2)

令和5年8月25日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	10代～20代の将来世代と安曇野市をユタカにつなぐ		

3, 将来世代と安曇野市をユタカにつなぐ

- ① 農家民宿事業の活用を。地元中高生にも。市外・県外の若者にも (農林部長)
- ② 将来世代に安曇野の大人たちのユタカな仕事観・社会観・人生観を掘金中の中学生キャリアフェスの手応えは (教育長)
- ③ ギャップイヤーとインターンシップの取り組みを ^{スポーツ}
総合計画にある企業インターンの取り組みは (商工観光部長)
ギャップイヤーの若者が「ユタカな大人」に育つ安曇野に (市長)